

中公通信

アオッサ第90号

<発行所>

福井市手寄1-4-1

福井市中央公民館

(TEL: 20-5459)

(FAX: 20-1538)

<発行日>

2019年1月20日

今年の正月は、穏やかな天候に恵まれ、各地の神社やお寺へ詣でる人が多かったようです。新年を迎えるにあたり大本山永平寺では、普段は進行することができない「唐門」を開扉し、唐門をくぐり初詣ができるということでした。唐門が一般開放されるのは1839年の建立依頼初めてだそうです。恒例の紅白歌合戦終了後、永平寺に向けて家を出ました。唐門周辺、鐘楼、山門がライトアップされ、幻想的な雰囲気の中、唐門をゆっくりとくぐり抜け、山門でお参り。中に入れなかったのは残念でしたが、感動的でした。

さて、中央公民館では下記のように『福井学・環境講座合同特別公開講座』を2月25日(土)に開催します。福井学基礎講座、環境講座を受講している方々だけでなく、受講していない方にも参加を呼びかけています。各地区の皆様にもご紹介いただきますようお願いします。

■ 福井学・環境講座合同特別公開講座 ■

テーマ 世界遺産における自然と文化の融合

日時 : 平成29年2月25日(土) 14:00~16:00

場所 : アオッサ6階 601研修室

講師 : 筑波大学大学院 教授 吉田 正人 氏



<講師からのメッセージ>

世界遺産条約は、1972年に自然遺産と文化遺産を一つの条約で守るという趣旨で誕生しました。

しかし、採択から40年以上も経った今も、自然遺産と文化遺産は別々に評価され、自然と人間の相互関係に注目した評価は十分とはいえません。ユネスコは、自然と調和した暮らしを維持してきた先住民からの批判を受け、ようやく自然と文化の融合に注目し始めました。この動きは自然の中で暮らしを営んできた里山、里海、里湖の再生の動きにつながるものと考えます。

少年講座の紹介

第1回「水ようかんをつくろう」

実施日：12月17日（土）

参加者は親子35名で大好評のうちに終了しました。
子どもたちは真剣そのものの表情です。



1回目は応募者多数により、下記要項で第2回目を実施します。

第2回「水ようかんをつくろう」

日時：1月28日（土） 13:30 ~ 15:00

場所：アオッサ6階 調理室



来年度に向けて



平成28年度の講座も残すところあと僅かとなり

29年度に向けた講座のプログラム構成に

奮闘中！



